

# 平成26年度 **教育費** 当初予算の概要

川越市の平成26年度一般会計当初予算額は1,120億8,000万円。そのうち、教育費は104億5,475万3,000円で、9.3%を占めています。この予算は、どのように使われるか、その概要をお知らせします。

## 教育費合計 104億5,475万3,000円



学校給食施設の整備

### 学校保健費 (29億8,856万2,000円)

学校保健・学校給食に関することに使います。

#### 主な事業

- 学校保健活動の充実
- 学校給食センター運営管理
- 新学校給食センターPFI  
アドバイザー業務委託

### 社会教育費 (21億9,878万4,000円)

社会教育に関する事業、文化財の保存・整備などに使います。

#### 主な事業

- 川越・地域子どもサポート推進
- 学童保育室整備
- 時の鐘耐震化
- 山王塚古墳調査
- 河越館跡整備
- 博物館の充実
- 蔵造り資料館耐震化
- 図書館資料の充実



蔵造り資料館耐震化

### 高等学校費 (6億9,007万2,000円)

#### 特別支援学校費 (1,668万3,000円)

市立川越高等学校・市立特別支援学校の運営管理などに使います。

#### 主な事業

- 教育情報機器の整備・充実

### 教育総務費 (24億6,668万1,000円)

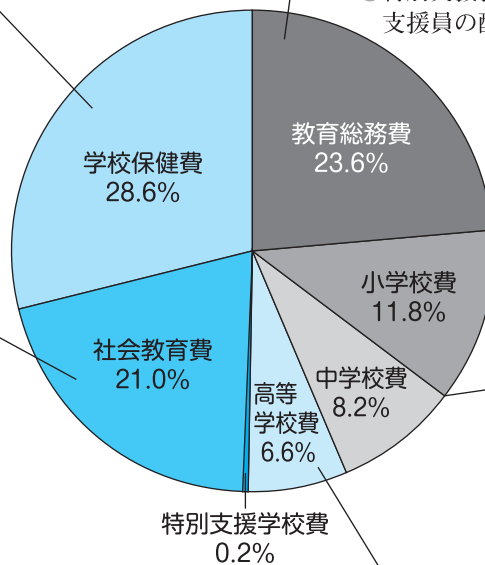
教育委員会全般に関すること、教職員の研修、特色ある学校づくりなどに使います。

#### 主な事業

- オールマイティーチャーター配置
- ネットパトロール
- スクールボランチ作戦
- 科学わくわくラーニングプログラム
- 英語指導助手配置
- さわやか相談員の配置
- 特別支援教育  
支援員の配置



オールマイティーチャーター配置事業



### 小学校費 (12億3,635万7,000円)

#### 中学校費 (8億5,761万4,000円)

小中学校の運営管理、施設整備などに使います。

#### 主な事業

- 小中学校施設整備
- 小中学校大規模改造
- 南古谷小学校増築等
- 小中学校指導事務
- 小中学校情報教育推進



南古谷小学校増築

新規事業としては、児童数の急増による必要な教室数を確保するため、「南古谷小学校増築等」のほか、「蔵造り資料館耐震化事業」を実施します。主要な事業としては、老朽化した学校施設設備を改修するため、「小中学校大規模改造工事」や、「小中学校トイレ改修工事」を実施します。また、「学童保育室整備事業」を拡充し、安全・安心な学童保育室を目指し、責任を持った運営に努めるとともに老朽化、狭あい化に対応した施設整備を進めます。

学校教育では、各学校のさまざまな課題に対応するための「オールマイティーチャーター配置事業」、生徒をインターネットにおけるいじめ等から守るための「ネットパトロール事業」、いじめ問題や生徒指導上の諸課題に対応するため生徒指導員を配置する「スクールボランチ作戦」や、いじめ・不登校等の児童生徒に対する問題を解消するため、全市立中学校に「さわやか相談員の配置」を引き続き実施します。また、学校給食では、新たな学校給食センターや既存の施設の整備を推進します。

**新**  
規事業・  
**主**  
要事業は…

# 子どもたちに伝えたい！川越の伝統・文化を

## 博物館の「子ども体験教室」に行ってみよう！

川越市立博物館では毎月第二・第三土曜日を中心に、「子ども体験教室」を開催しています。この事業は小中学生が参加対象で、体験活動を通して、多くの子どもたちに、川越の歴史や文化等に興味・関心を持ってもらうことをねらいとして行っているものです。今年度は十九のプログラムを計画しました。その中のいくつかを紹介します。



楽しい体験いっぱい！



### ◆ミニ掛け軸作り

日本では古来、書や日本画を表装して床の間に掛けて鑑賞していました。体験教室では、和紙で好きな絵を墨絵で描き、紙の表装に付けミニ掛け軸を作ります。



### ◆お正月飾りを作ろう

お正月の必需品！お正月飾りを、竹や松葉を使い本格的に作ります。地域の指導者の方を招き、お正月飾りの作り方と意味についても教えていただきます。



### ◆まゆ玉飾りを作ろう

小正月の飾り物で、地域ごとに豊作や大漁を願うものとしてまゆ玉飾りが作られていました。当日はピンクと白の団子をふかし、梅の木に飾り付けを行います。



### ◆たこを作ろう

日本の伝統の遊び道具「たこ」を作ってみませんか。当日は竹ひごと和紙を使って、昔から伝わる「たこ」の作り方を体験できます。



### ◆和楽器体験—三味線・琴に挑戦—

川越城本丸御殿で、三味線や琴にふれて、音を奏でてみませんか。地域の指導者の方からていねいに教えていただきます。最後には、簡単な曲が演奏できるようになります。



### ◆和紙作りに挑戦

和紙の里「小川町」から指導者の方に来ていただき、和紙の作り方の話や紙すきの体験を行います。



### ◆わら細工に挑戦

古来から稲の生産が盛んであった日本では、わらを副産物として日常の生活用品に作りかえ、無駄なく使われていました。体験教室では、わらを使って縄を作り、その縄で、鍋敷きを作ります。

◆子ども体験教室では、地域のボランティアの方々や近隣の小中学生のジュニアボランティアの人たちが、皆さんの体験活動をお手伝いさせていただきます。子ども体験教室は、地域の方たちとのふれあいも魅力の一つであります。また、体験教室では 活動の体験をするだけに終わらず、一つ一つの体験の成り立ち等の歴史の話もしています。日ごろの生活や学習にも生かせるように、活動内容の充実にも力をいれています。

詳しい期日や内容は、市の広報やホームページを中心に掲載しています。ぜひ、博物館へお越しください。